

～バンダイ・あすなろ舎・サンリオによる新しい共同事業～
ご当地キティ、カプセル自販機での販売スタート
 あすなろ舎が企画・生産、バンダイが専用カプセル自販機にて販売

株式会社 バンダイ
 株式会社 あすなろ舎
 株式会社 サンリオ

(株)バンダイ[本社:東京都台東区 社長:上野和典]、(株)あすなろ舎[本社:神奈川県大和市 社長:石川 浩三]と、(株)サンリオ[本社:東京都品川区 社長:辻信太郎]は、サンリオの人気キャラクター「ハローキティ」の「ご当地キティ」※シリーズ商品のカプセル自販機での販売を、2007年3月より順次、開始します。ライセンシーとなるあすなろ舎が「ご当地キティ」シリーズ商品及び商品の入った専用カプセルを企画・生産し、バンダイのカプセル自販機、「ガシャポン®」にて全国で販売します。2007年度のカプセル自販機商品の売上は5億円を目標としています。

3月より発売予定のラインナップは、「ご当地キティ」シリーズの地域色豊かなデザインの施されたライト付きのキーホルダーや巾着袋などで、全国の観光地の観光物産品店、一部サンリオショップ等の店頭で専用カプセル自販機を設置し、新たな売り場の構築に積極的に取り組みます。これにより、お土産物としての需要を見込んだ新規ユーザーの獲得を目指します。



写真:(上)・「ご当地キティ きんちゃく」300円(税込)、(中央)・「ご当地キティ こけしライト」300円(税込)・

(下)ご当地キティ商品 専用カプセル

※「ご当地キティ」とは

土地の名産・歴史・名所などの限定されたテーマとハローキティがコラボレートしたデザインを使用した商品で【地域限定・ハローキティ】とも呼ばれ、それまでの観光物産品＝土産品の概念を変えました。1998年に北海道のラベンダーキティを皮切りに、様々なデザインの「ご当地キティ」商品が発売され、来年2007年で10周年を迎えます。発売されたご当地キティのデザインはリニューアルしたものも含めると、1000種類(地域)になろうとしています。

■株式会社あすなる舎 会社概要

1975年創業。1998年に北海道限定のラベンダーキティを発売し、その後日本全国の各地域性を生かした「ご当地キティ」を企画・製造・販売。観光物産品にキャラクターを投入するビジネスモデルを確立。コレクション性を強化して、旅行者の心をくすぐる企画が大ヒットし地域のお土産品市場に新風を吹き込みました。またハローキティ+デザイナーとのキャラクターコラボ商品や、通年通しての幅広いハローキティプロモーション商品の企画・開発を行い、常にクリエイティブな心を忘れずに、営業面では新しいフィールドに挑戦しながら、お客様に「あっ！」を提供し続けています。



写真:「ご当地キティ」専用ガシャポン®

■ガシャポン®について

バンダイが1977年から事業展開している自販機専用のカプセル商品です。ガシャポン®は、全国に約40万台の機械が設置されており、100円、200円、300円、400円シリーズに加え、菓子やミニカプセルも現在展開しています。1977年から2006年3月までの累計出荷数は23億5,000万個にもものぼり、新旧様々なキャラクターをフィギュアやキーチェーン、マグネットなど多彩なカテゴリーで商品展開しており、子供から大人まで世代を越えた支持を集めています。(2006年12月現在)

※ガシャポン®はバンダイの登録商標です。

バンダイホームページ <http://www.bandai.co.jp/>

ガシャポンワールド ホームページURL : <http://www.bandai.co.jp/gashapon/>

サンリオホームページ <http://www.sanrio.co.jp/>

あすなる舎ホームページ <http://gotochikitty.com/>